



春の暖かい日差しが子どもたちをお祝いしているかのような晴天の中、入苑式・進級式を行いました。子どもたちはマイクを握ると張り切って自己紹介。担任紹介では「どんな先生がいるのかな?」「私のクラスの先生はだれだろう?」と興味津々でした。いろいろな経験を積み重ね、成長していく子どもたちと一緒に、主体的な苑生活を大切にていきたいと思います。



ひとつ大きくなり、期待に胸を膨らませている子どもたちです！

保護者や地域の方などいろいろな方が力を借りしながら保育を開いていきたいと思います。応援、ご協力よろしくお願いします。

今年度も昨年度からのキヤッチフレーズ「子どもも大人もドキドキワクワク、体験経験から五感で感じ心が躍る保育」を継続し、質を高めていきたいと考えています。

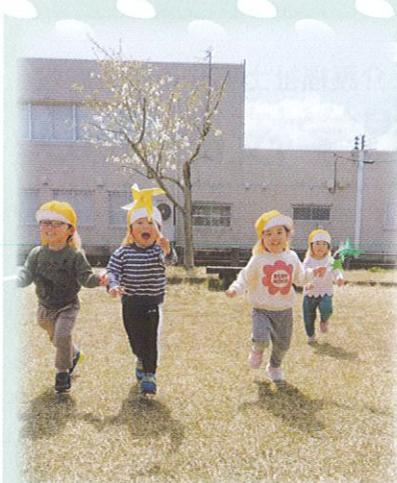
今年度はこどもけやき苑69名、こどもさくら苑5名でスタートしました。新しい環境に少し不安になる姿がありました。が、大きくなつた喜びや楽しい活動への期待にワクワクする表情も見られました。昨年度は主体性に視点を置きながら、サーカルタイム（子どもたちが輪になつて自分の思いや意見を伝え合う時間）を積極的に行い、子どもたちから出てきた意見を日々の保育に取り入れてきました。そこに保育者の主体性も混ぜ込み、米作りからのお寿司パーティー、収穫物を使ったクッキング、けやきの杜のご利用者から頂いた大豆を使ってのみそづくりなどに発展していきました。自分の意見を伝えたりと、遊びの機会の多い1年となりました。

今年度はこどもけやき苑69名、こどもさくら苑5名でスタートしました。新しい環境に少し不安になる姿がありました。が、大きくなつた喜びや楽しい活動への期待にワクワクする表情も見られました。昨年度は主体性に視点を置きながら、サーカルタイム（子どもたちが輪になつて自分の思いや意見を伝え合う時間）を積極的に行い、子どもたちから出てきた意見を日々の保育に取り入れてきました。そこに保育者の主体性も混ぜ込み、米作りからのお寿司パーティー、収穫物を使ったクッキング、けやきの杜のご利用者から頂いた大豆を使ってのみそづくりなどに発展していきました。自分の意見を伝えたりと、遊びの機会の多い1年となりました。

入苑・進級 おめでとうございます。

苑長 内山 健





楽しいね！外遊び♪

春の訪れとともに植物や生き物たちが顔を出し、子どもたちを自然の世界へと誘ってくれます。

制作したものを戸外に持ち出して遊んだり、おじいちゃんおばあちゃんへ楽しさのおすそ分けをしたりしました。



こどもけやき苑名物『たけのこ掘り！』

今年も『たけのこ出てくるかな～』と心待ちにしていた子どもたち。“芽が出た！”と思ったらあつという間にぐんぐん大きくなるたけのこを見て、「急げ急げ！たくさん採るぞ！」と張り切っていました。収穫したたけのこは、田舎汁やたけのこご飯にして味わいました。



～新規採用職員紹介～

保育士 梶澤 彩



子どもたちの“出来て嬉しい”が増えるような保育をしていきたいです。かわいい笑顔がたくさん見られる日々が楽しみです。

保育士 栗田恵梨子



子どもたちと一緒に毎日笑顔で元気に楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願いします。

保育職員 吉川美奈子



大好きな子どもたちと共に成長していきたいです！笑顔で頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。